

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	○
			地域医療・福祉・介護、教育		観光・交流	◎
			地域コミュニティ・集落再生	○	環境	
			地域交通・情報通信		まちづくり	○
ふりがな		はながき のりゆき				
氏名		花垣 紀之				
所属	名称	(一財)都市農山漁村交流活性化機構				
	役職	業務第1部 グリーン・ツーリズムチーム長				
連絡	住所	(公開)	〒101-0042			
			東京都千代田区神田東松下町45番地 神田金子ビル5階			(職場)
	連絡先	(公開)	E-mail hanagaki[アットマーク]kouryu.or.jp			
			(公開)	TEL 03-4335-1987		FAX 03-5256-5211
連絡方法		E-Mailでお願いします				
略歴		平成6年3月、玉川大学(農学部)卒業 平成6～12年度、(財)農林漁業体験協会 勤務 平成13～24年度、(財)都市農山漁村交流活性化機構 勤務 平成25年度～、(一財)都市農山漁村交流活性化機構 勤務				
著作・論文等		受入地域団体に求められる「新型コロナウイルス感染拡大予防」の取組(要点整理)(2020) (一財)都市農山漁村交流活性化機構、「農林漁泊による学校教育旅行コーディネーターのための の手引きⅠ(教育効果編)」(2011)(財)都市農山漁村交流活性化機構 共著、「農業と経済 2010年8月臨時増刊号 進化する農村ツーリズム 協働する都市と農村」(2010)昭和堂 共 著、「社会教育 2009.7(NO.757)子どもたちを自然に放り出そう」(2009) (財)全日本社 会教育連合会 共著、 「食料・農業・農村 21世紀の日				
取組概要		1.「グリーン・ツーリズム(農家民宿、農山漁村体験等)」の全国的な普及に寄与した。 ・全国的に「農家民宿等の開業、地域資源の活用、学校教育旅行・国際交流・インバウンドの受 入方等」の解説・助言を行ってきた。 ・居宅で「小規模宿泊施設」が開業できるように内閣府規制改革推進室に提案した。 (旅館業法の規制緩和・住宅宿泊事業法の施行につながった)。 2.「教育旅行民泊(ふるさとホームステイ)」の全国的な普及に寄与した。 ・「子ども農山漁村交流プロジェクト」の推進に関わり「受入地域団体の登録制度」を立ち上げ た。 ・全国的に「受入体制の整備・安全管理・教育的な効果の高め方等」の解説・助言を行ってきた。 3.「子供の農山漁村体験・交流」の全国的な普及に寄与した。 ・「子供の農山漁村体験・交流」に関する取組等に精通し、国・県等の委員を歴任している。 ・旅行会社の立場で「学校等による農山漁村体験・交流・探究的な学習」の企画提案等を実施し				

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。

	ている。		
メッセージ	農山漁村地域には「日本の価値」ともいえる「多様な地域資源(自然・生産・文化・暮らし・人材等)」があります。そうした地域では少子高齢化・過疎化等の課題も生じていますが、子供達をはじめ多くの方々(「外国人」を含む)にその価値に気づき・応援していただける「関係人口創出・拡大」が求められています。 それを具体化する手段の一つが「子供の農山漁村体験・交流」です。子供達は、学校等による「民泊(ホームステイ)」や「探究的な学習」の一環で行われる対話等の機会を通じて、「各地の価値や課題」に気づき、「交流した住民等との縁」が育まれることが期待できます。 また、子供達に接した住民が元気になれる「社会的な活性化」、対価を稼げる「経済的な活性化」をもたらすことも期待できます。		
関連ホームページ	☐ (一財)都市農山漁村交流活性化機構の公式サイト https://www.kouryu.or.jp ☐ 内閣官房「子供の農山漁村体験支援サイト」 https://furusato.jp/	活動エリア	全国

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。